

# あなたの声を町政に

一般質問は、15人の議員が22項目にわたり諸問題を質しました



二宮淳一議員

**問** 従来家庭で生じたごみは、自己責任において処理してきた。現在では広域行政管理組合で共同処理することとなり、広域灰溶融施設の建設等で多額の設備費用をかけ、さらにその処理費として、年間3億7000万円が使われている。

(1) 広域行政に依存するばかりでなく、きめ細かな

## ごみ処理の費用軽減策は

### 多角的に検討し節減に努める

方策を講ずるべきだ。

(2) 大山町が運営するクリーンセンターを指定管理に出す考えはないか。

(3) 将来、町内に公害の発生しない安全な焼却灰の最終処分場を誘致して、交付金や処分費用を受け入れて町財政に貢献できる方策を検討する考えは。

### 答

(山口町長)

(1) 広域行政管理組合の活用と併せ様々な方策を講じて節減に努めたい。

(2) クリーンセンターは、設置者自らが管理するよう法律に規定されており指定管理になじまない。運転委託などの措置は可能であり検討してみたい。

(3) 焼却灰の最終処分場については、公害のない、さらに安全性が確保される町民の理解と同意が得られるなら、取組んで行く考え方は必要と思う。

## 国語教育の充実を

### 学校教育の重要な柱

**問** 今日、世相の乱れが著しい。親が幼い子を殺し、子が親を殺す。自分の利益と欲望を満たすため、弱い者を虐待する。市場原理主義や経済至上主義が広がり、日本の心の豊かさが失われた結果ではないか。

(1) 外国語教育も大切だが、その前に、日本人本来の国語教育の充実を図るべき。

(2) 小学校のグラウンドに芝生を植えて、子供がのび

### 答

(山田教育長)

(1) 読む、書く、話す、聞く力が身につけば思考力、想像力、表現力が図れる、国語科の充実が学校教育の重要な柱と考えている。

(2) 校長会では消極的だったが、生徒や、PTA等の意見も考慮して再度検討したい。



名和クリーンセンター